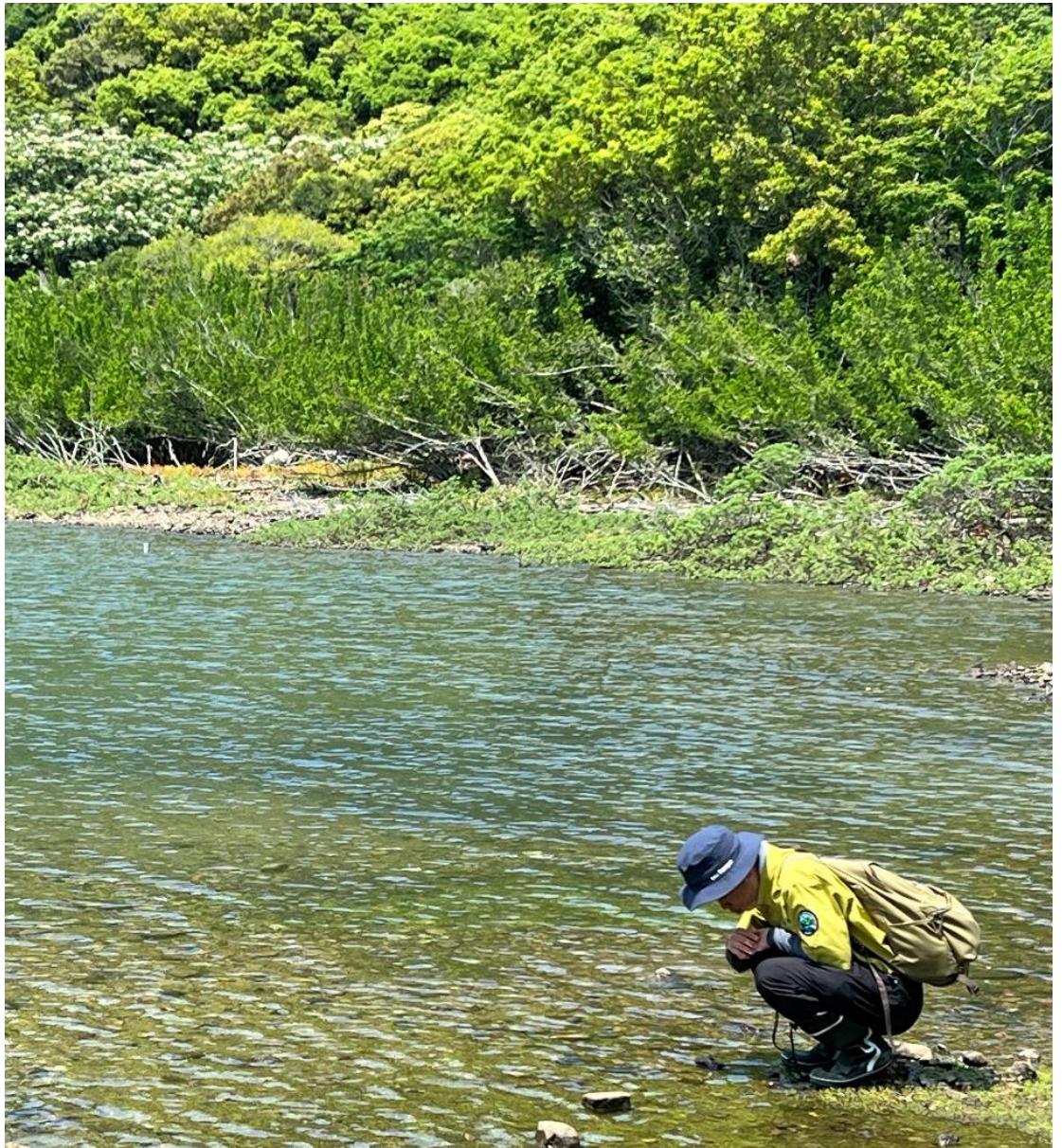


レンジャー写真展

名古屋・白山・伊勢志摩 中部地方の生きもの、風景



中部地方の「国指定藤前干潟鳥獣保護区」、「白山国立公園」、「伊勢志摩国立公園」の豊かな自然の保護と利用を推進するレンジャーとアクティブ・レンジャーが撮影した活動の様子や自然の風景、生きものの写真を、白山・名古屋・伊勢志摩の3地域を巡回してご紹介します。

■ 鳥羽ビジターセンター

開催日時

2025年2月5日(水)～2月16日(日)
9:00～16:00

住所 鳥羽市鳥羽1丁目2383-51
鳥羽マリンターミナル1F

入場料 無料

■ 横山ビジターセンター

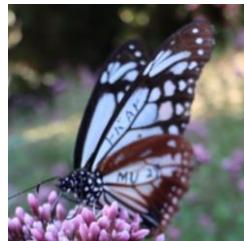
開催日時

2025年3月20日(木・祝)～3月30日(日)
9:00～16:30

住所 志摩市阿児町鷺方875-24

入場料 無料

■ お問い合わせ 中部地方環境事務所伊勢志摩国立公園管理事務所 電話：0599-43-2210



「レンジャー」「アクティブ・レンジャー」とは？

■レンジャー(自然保護官)

法律に基づき、国立公園や鳥獣保護区などの現場で、自然の保護と利用の計画づくり、巡視(パトロール)、自然環境調査、情報提供や利用施設の整備、環境省所管地の管理などを行う環境省職員のことです。

アメリカの国立公園の「パークレンジャー」にならって、昭和28年に12名が日本各地の国立公園に「現地駐在管理員」として配置されたことに始まります。現在、自然保護を担う事務所職員(自然保護官等)は363名(令和4年時点)となっています。

■アクティブ・レンジャー(自然保護官補佐)

レンジャーを補佐し、国立公園や鳥獣保護区内の巡視、自然解説や地域のパークボランティアとの連絡調整などを行う環境省の非常勤職員をアクティブ・レンジャーといいます。中部管内で活躍するアクティブ・レンジャーたちが、国立公園・鳥獣保護区の現状やイベントの様子などを日々、「アクティブ・レンジャー日記」でレポートしています。

「アクティブ・レンジャー日記」はこちらからご覧ください ▶▶▶ <https://chubu.env.go.jp/blog>



▼この写真展を担うレンジャー、アクティブ・レンジャーがいる地域とお知らせ▼



白山国立公園

白山国立公園は、日本三霊山として古くから親しまれている白山を中心とした山岳自然公園です。

最高峰は御前峰(2,702m)、山頂周辺には火口湖が点在し、夏には雪渓と水と高山植物が織りなす美しい景色を楽しむことができます。広大なブナの原生林を始めとした豊かな自然も残されており、ツキノワグマやニホンカモシカ、イヌワシを含む多様な動植物の命を育てています。

1962年11月12日に国立公園に指定され、2022年に60周年を迎えました。



白山地域巡回スケジュール

終了



国指定 藤前干潟鳥獣保護区

藤前干潟は人口230万人が住む大都市である名古屋市内にあり、名古屋市のゴミ埋め立て処分場計画から保全された経緯があります。

そこには鳥類が170種類以上、底生生物(貝、カニ、ゴカイ等)も170種類以上が年間を通して確認されています。また、藤前干潟には、餌(魚類、底生生物)をとったり、羽を休めたりするために世界各国から渡り鳥が訪れます。2002年11月には国際的に重要な湿地としてラムサール条約湿地に登録されました。



名古屋地域巡回スケジュール

終了



伊勢志摩国立公園

伊勢志摩国立公園は、三重県の中央部に位置し、地域の方たちの生活、歴史、文化、風習などに深く触れられるのが特徴で、美しい景観とともに人と自然の関わりを感じさせてくれる国立公園です。

伊勢神宮が所有する広大な森は、様々な種類の植物や動物の住処になっています。

また、海岸線の大部分は、岬や入り江が多く複雑に入り組んでいる「リアス海岸」です。森の豊かな栄養分が流れ込む海は漁業が盛んで、新鮮な海の幸を味わえます。



伊勢志摩地域巡回スケジュール

・2025年2月5日(水)～2月16日(日)

鳥羽ビジターセンター

・2025年3月20日(木・祝)～3月30日(日)

横山ビジターセンター